

新幹線駅をきっかけにした「住んでよし、ビジネス環境もよし」の駅周辺のカタチは？

<コンセプト・モデル>

- ・目標（参考）とするリゾートは？ 国内・海外？

<新幹線車内>

- ・新幹線車内の荷物スペース
- ・新幹線車内の自転車スペース

<駅内に欲しいもの>

- ・大きい荷物を預ける場所
- ・エスカレーター
- ・エコシステムによる冷暖房設備
- ・駅で過ごせる空間
- ・外貨両替
- ・ビジネスマッチングセンター
- ・日本の科学技術の展示場
- ・充実したインフォメーションセンター（地元情報を発信できる）
- ・駅ホームからの景観（羊蹄山が見えること）
- ・高架下を利用した福利スペース（冬でも遊べるスケボーパークやランプ）
- ・雪のない駅&駅前（除雪、インフラ整備）
- ・駅名は倶知安？ 倶知安ニセコ？

<駐車場>

- ・送迎車、バス、タクシーなどのレーン分け駐車場
- ・広い屋内駐車場、屋根あり立駐

<交通網など>

- ・公共交通 アクセス
- ・パークアンドライドシステム ひらふに車が多すぎる
- ・駅とひらふを直結のロープウェイまたはケーブルカーを作って車を極力ひらふに駐車させない
- ・歩行者専用道路の整備

<施設>

- ・駅前通りをそのまま駅直結のショッピングモールにする
- ・新千歳空港にあるような北海道スイーツ、土産街のようなエリア
- ・お土産の質を上げる 品数を増やす
- ・夜でも空いているお店
- ・駅裏に若手経営者の店を集める
- ・函館や江別のような **TSUTAYA**
- ・ユニクロ
- ・映画館、ボーリング、ゲームセンターなど屋内施設
- ・ファミリー向け娯楽
- ・勉強できるカフェ（学生、社会人向け）
- ・夏でも冬でも学生が集まれる場所
- ・ガーデンセンター
- ・リラクゼーション空間
- ・ホテルー駅間の荷物デリバリー
- ・駅前に宿泊施設

- ・ホリデーインなどのインターナショナルブランドホテル
- ・駅前温泉
- ・住宅問題解決のため、駅前にアパート誘致
- ・駅裏の開発
- ・旭ヶ丘を目的地として開発（キャンプ場、フロートレイル、スケートパーク）

<景観>

- ・駅からの羊蹄ビュー
- ・電柱を増やす一夜でも明るくて安全な街にする
- ・景観を損ねるアパートがありすぎる
- ・駅前通りのデザインをプロに数パターン作ってもらいそれに肉付けしていく

<観光スポット・過ごし方の提示>

- ・1〜2時間駅周辺で過ごせる観光コース
- ・何か「するコト」の提供
- ・在来線の線路を利用した遊歩道の整備（その場合、岩尾別のこ線橋はそのまま）
- ・旧国鉄線のメモリアルホール（福社会館のSLや車両を雪に壊されないように移動する）

<克雪システム・設備>

- ・熱供給（発電と併せるなどして）を実現して、雪のない理想郷にしたい（駅前側）。温泉熱でもよし
- ・融雪施設
- ・駅前のロードヒーティング化

倶知安をリゾートタウンとするために必要なモノ・コトは？

<景観>

- ・三島さん以外の花スポット
- ・おしゃれな町並み
- ・ニセコの自然・食・人
- ・ひらふと町の交通の便
- ・ビュースポットやBBQなどのできる公園
- ・町（ダウスタウン）の家賃を安くする
- ・公園や河川敷の整備
- ・旭丘公園の再整備（グラウンド、体育館を含めた再ゾーニング）

<夏対策>

- ・夏のアクティビティをもっとPRし、バランスの良い観光客誘致
- ・夏場のスキー場のフル活用（花火大会、マウンテンバイクコース、ゴンドラ、スイスにあるような小さな列車を作って乗って景色を楽しめるようにする）

<施設>

- ・包括的な北海道の情報センター
- ・ビジネスマッチングセンター
- ・ショッピングセンター
- ・芸術に触れられる環境づくり（カフェのある美術館、花のある空間）
- ・体育館やフィットネス施設
- ・地元食をもっと楽しめるレストラン
- ・高い作品を買える商用ギャラリー
- ・悪天候時に過ごせる施設
- ・町営温泉
- ・冬場の混雑から切り離された空間空間
- ・本物の図書館

<交通>

- ・駅周辺を交通乗降場で囲まないで、人が行きかう空間を置いてほしい
- ・車がなくてもあちこち行ける公共交通
- ・洞爺湖、登別、函館をつなぐ二次交通の整備
- ・駅とひらふ間の直通インフラ（例えばゴンドラなど）
- ・中心部に駐車場

<住居>

- ・安くてきれいなアパート
- ・労働者が継続して住める住環境
- ・若い人が住める单身～若い世帯向けの住宅施設

<教育>

- ・スイスのような教育の場
- ・外部の人が目指す場所となるようなグローバルな教育が受けられること
- ・ここでしかできない教育（観光、スポーツ、英語）
- ・ホスピタリティを学べる高等教育機関、地域の就職につながれば尚良い
- ・料理や語学などの生涯教育の場
- ・お客さんが地域のことを学べる環境

- ・町のためにいろいろ考える若者を増やすための環境づくり
- ・地元の若者がひらふで就職できるようにする—英語、地元の知識、キャリア形成

<子供>

- ・親が遊んでいるときに子供を預かる施設
- ・外国の子供に日本語や日本文化を教えたり、日本の子供と交流したりできる遊び場

<ライフスタイル>

- ・観光客のように、地元の人にも本気の遊びを実践する
- ・地元の大人がニセコのライフスタイルの魅力を表現する
- ・地元の子供が地域を学べる環境
- ・地元住民が地元の楽しみ方を知る
- ・地元の子供が観光客と交流できる機会
- ・地元の子供が観光を楽しめる場
- ・外部の人と地域の人との交流

<地元住民どうしの交流>

- ・住民の知り合いが増える
- ・駅前を活性化するため所有者とのコミュニケーションを増やす
- ・除雪問題に関して、ご近所トラブルに対する不安を取り除く

<地元住民へのメリット>

- ・倶知安パスポートを作り、株主はふるさと納税ではなく、「株式会社倶知安」に出資する形式
- ・町民税を払っている住民へのスキー場チケット割引
- ・地域住民が楽しめる観光地、リゾートにする
- ・町民限定のアーリーモーニング
- ・地域住民のメリット（ローカルカード、ぽけしり、プレミアム商品券）を共有化
- ・地元の生産者にサービスを結びつける（例）地元林業—ブランド化した材木でホテルを作る

<構想・アイディア・連携>

- ・地域のまとまり
- ・今回の勉強会のようないろんな人が交わり、語り合い、自由に発言できる場
- ・リピーターに来続けてもらえる満足度
- ・Nisekoをどう輝かせていくかの戦略
- ・行政の仕組みのアップデート
- ・国際的なマーケティング
- ・姉妹都市サンモリッツをベンチマークに
- ・ニセコ観光圏をどうするか。中心都市のリーダーシップ
- ・地域全体で観光客をウエルカムしていける環境
- ・おもてなしの意味を再考—観光客と受け入れる側は対等であるべき
- ・倶知安ニセコを小さな国に見立て、パスポートを作り、店やアトラクションを通るごとにハンコを押す
- ・AIによる情報管理（リフト利用者の写真を撮り、行動パターンを分析）